

平成29年度 上映用及び貸出用視聴覚教材の選定基準

1 上映用視聴覚教材について

(1) 用途

市民名画劇場

(2) 今年度選定対象とするカテゴリー

上映会場で視聴者から意見や感想を聴取する機会があるが、そうしたことを通じて感受する視聴者の志向としては、年代物映画でシリアスな人間ドラマ／リアルな時代考証や出来事／起承転結が鮮明などのストーリーや展開を望む傾向が見受けられることから、次のカテゴリーの作品を選定する。

- ① 1970年代以前の作品
- ② 有名な映画祭の参加作品や国際的な映画賞の受賞又はノミネート作品
- ③ 話題に上った作品

(3) 選定等の留意事項

- ① ジャンルは偏らず幅広く選定する
- ② 録画時間は120分以内のものを選定する
- ③ 洋画と邦画の本数は均等に選定する

2 貸出用視聴覚教材について

(1) 収集方針

ここ数年は幼年向けの童話アニメシリーズを中心に収集してきたが、本年度は生涯学習の観点から選定する。

(2) 選定分野

人権教育／いじめ問題／道徳教育／心の教育／交通安全／防火防災教育
社会教育／平和教育など幅広いジャンルから選定する